

みずほCustomer Desk Report 2026/03/16号(As of 2026/03/13)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	159.20
TKY 9:00AM	159.25	1.1521	183.30	1.3353	0.7076
SYD-NY High	159.75	1.1529	183.64	1.3368	0.7092
SYD-NY Low	159.01	1.1411	182.29	1.3220	0.6980
NY 5:00 PM	159.72	1.1417	182.29	1.3223	0.6980
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	46,558.47	▲ 119.38	日本2年債	1.2800%	0.0200%
NASDAQ	22,105.36	▲ 206.62	日本10年債	2.2400%	0.0600%
S&P	6,632.19	▲ 40.43	米国2年債	3.7274%	▲0.0102%
日経平均	53,819.61	▲ 633.35	米国5年債	3.8675%	0.0023%
TOPIX	3,629.03	▲ 20.82	米国10年債	4.2816%	0.0217%
シカゴ日経先物	53,130.00	▲ 640.00	独10年債	2.9756%	0.0384%
ロンドンFT	10,261.15	▲ 44.00	英10年債	4.8215%	0.0485%
DAX	23,447.29	▲ 142.36	豪10年債	4.9455%	0.0030%
ハンセン指数	25,465.60	▲ 251.16	USDJPY 1M Vol	10.16%	0.45%
上海総合	4,095.45	▲ 33.65	USDJPY 3M Vol	10.03%	0.24%
NY金	5,061.70	▲ 64.10	USDJPY 6M Vol	9.97%	0.20%
WTI	98.71	2.98	USDJPY 1M 25RR	▲0.40%	Yen Call Over
CRB指数	365.79	0.76	EURJPY 3M Vol	9.08%	0.30%
ドルインデックス	100.36	0.62	EURJPY 6M Vol	9.12%	0.23%

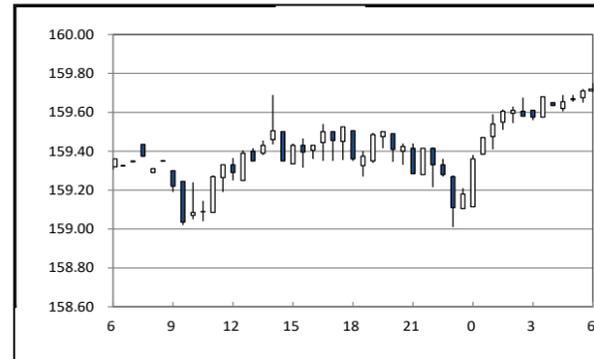
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月13日	16:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	1月 -0.1%/0.4%	0.2%/0.6%
	16:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	1月 0.1%/1.3%	0.2%/1.5%
	16:45	仏 CPI(前月比/前年比)・確報	2月 0.6%/0.9%	0.7%/1.0%
	19:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	1月 -1.5%	0.6%
	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	1月 0.0%	1.1%
	21:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	1月 0.4%	0.5%
	21:30	米 GDP(年率/前期比)	4Q S 0.7%	1.4%
	21:30	米 個人消費	4Q S 2.0%	2.4%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	3月 55.5	54.8

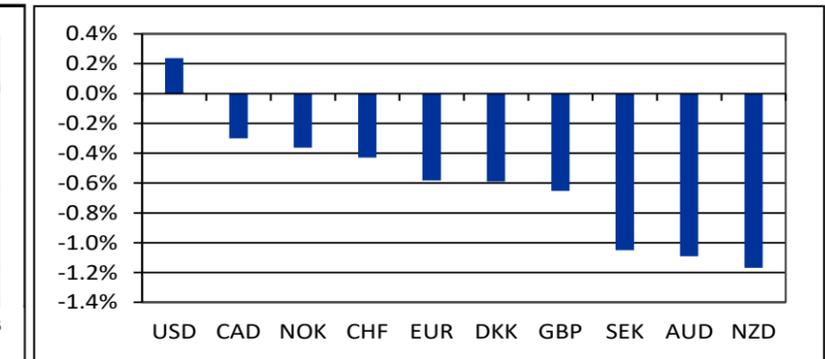
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月16日	21:30	米 NY連銀製造業景気指数	3月 3.9	7.1
	22:15	米 鉱工業生産(前月比)	2月 0.1%	0.7%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	159.00-160.50	1.1350-1.1500	181.50-183.50

【マーケット・インプレッション】

トランプ米大統領が戦争終結への交渉合意を仄めかすも、イラン側は交渉に応じない姿勢を表明、戦争の長期化が意識されつつある。原油価格の急騰を受け、依然としてドル買いが選好されやすく、ドル全面高となっている。もっとも対円に限れば、リスクオフの円買いや介入警戒感もあっても、ドル円は160円を上抜けするには至らなかった。本日も引き続き中東情勢を巡るヘッドラインに一喜一憂する展開を想定。心理的節目である160円が近づけば、徐々に上値は重くなるだろう。米中首脳会談を控え両国が交渉を行う中で、両国の貿易交渉、イラン戦争への中国関与のヘッドラインには警戒したい。

東京	東京時間のドル円は159.25レベルでオープン。中東情勢に対する先行き不透明感などを背景とするドル買いが継続するなか、一時年初来高値の159.69を付ける。その後は介入警戒感なども燃るも159円台半ばでもみ合いが続き、159.40レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	欧州時間のドル円は159.40レベルでオープン。米国指標発表を控え、159円台前半で方向感なく推移。結局、159.28レベルで米国時間に渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は朝方に発表されたコアPCE価格指数が予想通りだった事や、米第4四半期GDPが予想を下回った事が嫌気され、159.01まで下落。しかし、その後に発表された米1月JOLT求人件数が予想を上回った事を受けて反発し、159.60付近まで戻す。午後は週末を控える中、159.75まで上値を伸ばし、その後159.72レベルでクロス。一方、ユーロは1.1490まで上昇する場面もあったが、その後は予想を上回った米1月JOLT求人件数の結果が上値を抑え、1.1440付近まで反落。午後は1.1411まで値を下げ、その後1.1417レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。